

レジメンと主な副作用の指導内容

☆ 治療スケジュール（ニボルマブ療法）

下記の治療を4週間ごとに繰り返します。



☆ 治療に使うお薬について

時間	お薬の名前	お薬の作用
30分	オプジーボ <small>[480mg/body] mg</small> 生理食塩液 100 ml	抗腫瘍剤

☆ 注意事項

※現れる副作用は個人差があります。記載された副作用以外にも気になる症状が

現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。

☆ 副作用について

○自覚症状として現れにくいもの（定期的に検査します）

・血球減少

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

→白血球減少時は感染症にかかりやすくなります。発熱時は受診してください。

→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。

・肝機能障害

GOT値、GPT値、ALP値の上昇が現れることがあります。

○自覚症状として現れやすいもの

・注射時反応（オプジーボ点滴中～）

点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。

また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。

特に初回に多いと言われていています。症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

・間質性肺炎

乾いた咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状がある場合は受診してください。

・糖尿病

口や喉の渇き、多飲、多尿、倦怠感などの症状がある場合は受診してください。

・血栓症

意識がもうろうとする、まひが出る、ろれつが回らない、めまいがする、胸が痛む、

息切れがするなどの症状がある場合はすぐに受診してください。

・皮膚症状

発疹、皮膚の乾燥、ひび割れが起こることがあります。

皮膚を清潔に保ち、保湿を心がけ、刺激を与えないようにしてください。

・甲状腺機能障害（定期的に検査します）

疲労、脱力感、食欲不振などの症状が現れた場合はお知らせください。

・神経障害

しびれやまひなどの症状がある場合は受診してください。

・重症筋無力症、筋炎

手足に力が入らない、ものが二重に見える、筋肉痛などの症状がある場合は

受診してください。

・胃腸障害

下痢、悪心などの症状が現れた場合はお知らせください。